

コメント

1. インフルエンザ

定点当たり9.22人と減少しており、3週連続して減少しています。

年齢階級別では7歳未満が、全体の57%を占めています。

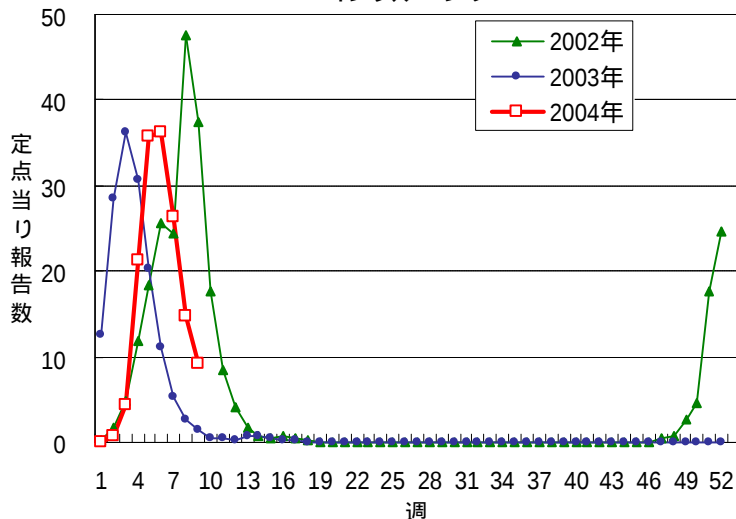
2. 感染性胃腸炎

定点当たり10.5人とほぼ横ばいとなっています。安芸区21.0人、中区20.0人と特に多く、佐伯区11.0人、東区10.3人となっています。

3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当たり1.75人とやや増加しており、例年の同時期と比べ、やや高めで推移しています。佐伯区では5.0人と特に多く、安芸区3.5人、東区3.0人となっています。

インフルエンザ



5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均 過去4年間 (注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均 過去4年間 (注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	341	9.22	10.43	◀	麻疹(注3)	-	-	0.03	
咽頭結膜熱	13	0.54	0.07		流行性耳下腺炎	10	0.42	0.93	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	42	1.75	1.16	▶	RSウイルス感染症	2	0.08		
感染性胃腸炎	252	10.50	14.36	▶	急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	50	2.08	1.79	▶	流行性角結膜炎	4	0.50	1.00	
手足口病	2	0.08	0.14		細菌性髄膜炎	-	-	0.04	
伝染性紅斑	11	0.46	0.21		無菌性髄膜炎	-	-	0.04	
突発性発疹	21	0.88	0.61		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.22	
百日咳	-	-	0.01		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風疹	1	0.04	0.04		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	5	0.21	0.04						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

一時的な変動と考えられる場合は、前週との比較ではなく傾向を示しています。また報告数が少なく傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数 37 (小児科定点含む)
小児科定点数 24
眼科定点数 8
性感染症定点数 9
基幹定点数 7

(注1) 過去4年間の同時期平均(定点当り)

(注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く

(注3) 成人麻疹を除く

(注4) オウム病を除く

1類～5類感染症報告状況(全数把握対象分)

報告はありません。

5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

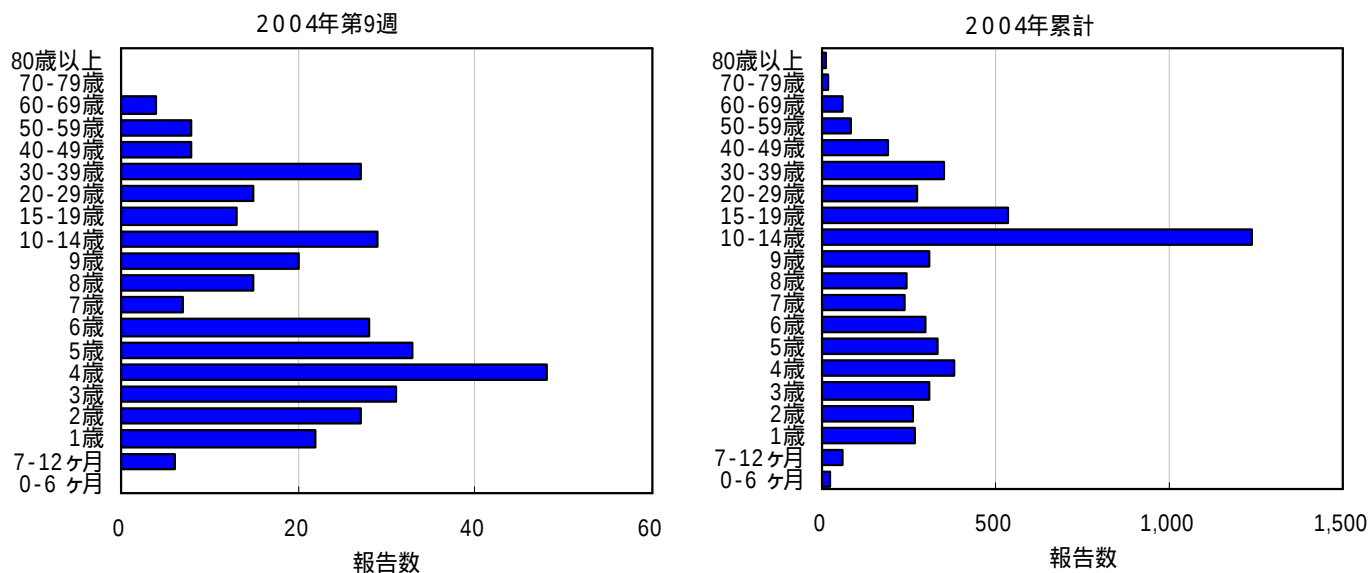
		インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱 A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻疹 (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん
報告数	広島市	第5週	1,320	9	44	261	47	4	8	21	-	-	2	1	10	-	8	1	-	1	-
		第6週	1,340	11	47	303	51	3	6	18	-	-	2	7	5	-	9	-	-	2	-
		第7週	970	19	43	190	63	1	10	18	-	1	1	-	10	2	1	-	-	-	-
		第8週	541	14	37	269	51	-	9	20	-	-	4	-	9	2	-	2	-	-	-
		第9週	341	13	42	252	50	2	11	21	-	1	5	-	10	2	-	4	-	1	-
定点 当り	広島市	第5週	35.68	0.38	1.83	10.88	1.96	0.17	0.33	0.88	-	-	0.08	0.04	0.42	-	1.00	0.14	-	0.14	-
		第6週	36.22	0.46	1.96	12.63	2.13	0.13	0.25	0.75	-	-	0.08	-	0.29	0.21	-	1.13	-	0.29	-
		第7週	26.22	0.79	1.79	7.92	2.63	0.04	0.42	0.75	-	0.04	0.04	-	0.42	0.08	0.13	1.00	-	-	-
		第8週	14.62	0.58	1.54	11.21	2.13	-	0.38	0.83	-	-	0.17	-	0.38	0.08	-	0.63	0.14	0.29	-
		第9週	9.22	0.54	1.75	10.50	2.08	0.08	0.46	0.88	-	0.04	0.21	-	0.42	0.08	-	0.50	-	0.14	-
	全国	第7週	23.87	0.17	1.49	7.71	2.05	0.06	0.26	0.60	0.01	0.02	0.02	0.01	0.40	-	0.04	0.88	0.02	0.04	0.01
		第8週	15.90	0.19	1.81	9.11	2.26	0.06	0.26	0.60	0.01	0.04	0.02	0.01	0.53	-	0.04	0.89	0.02	0.03	0.01

(注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	住所	発症 年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	2	男	安佐南区	2004/02/05	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	10	男	西区	2004/02/17	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザの疑い	4	男	安佐南区	2004/02/20	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ様	51	男	東区	2004/02/10	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型

【参考】広島市におけるインフルエンザの年齢階級別報告数 (2004年第9週及び累計)



本週報は、インターネットでもご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

なお、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

この情報の詳細に関するお問い合わせ先

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号

TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2004年第9週 (2月23日～2月29日)